

2025年1月17日
三菱商事株式会社
独立行政法人エネルギー・金属鉱物資源機構

米国 e-fuel 事業会社 Infinium Holdings, Inc.への出資参画について

三菱商事株式会社（以下、三菱商事）と独立行政法人エネルギー・金属鉱物資源機構（以下、JOGMEC）は、Infinium Holdings, Inc.（以下、Infinium 社）が実施した資金調達ラウンドに参画いたしました。Infinium 社は米国テキサス州コーパスクリスティにおける e-fuel（エレクトロフューエル：合成液体燃料）製造 1 号案件（Pathfinder 案件）に続き、同州西部にて 2 件目となる商業規模の e-fuel 製造案件（Roadrunner 案件）の立ち上げについて計画しており、同案件は稼働開始時には世界で最大規模の e-SAF 製造能力を持つプラントとなる予定です。

Infinium 社は、e-fuel の製造において世界を牽引する企業の一つです。e-fuel はグリーン水素と二酸化炭素を原料として生産される、従来の化石燃料に代わる新しい種類の低炭素燃料となります。同社は、商業規模での低炭素 e-fuel の世界初の生産者であり、今後も米国や他の地域において独自の技術を展開していく予定です。

三菱商事は本出資を通じ、将来的に需要増加が見込まれる e-fuel の知見を深めるとともに、日本への e-fuel の供給も視野に入れつつ、現在 Infinium 社において検討中の案件への参画などを検討してまいります。JOGMEC は本出資を通じ、三菱商事によるこれらの取り組みを支援し、e-fuel のサプライチェーン構築並びに日本における e-fuel の早期社会実装に貢献してまいります。

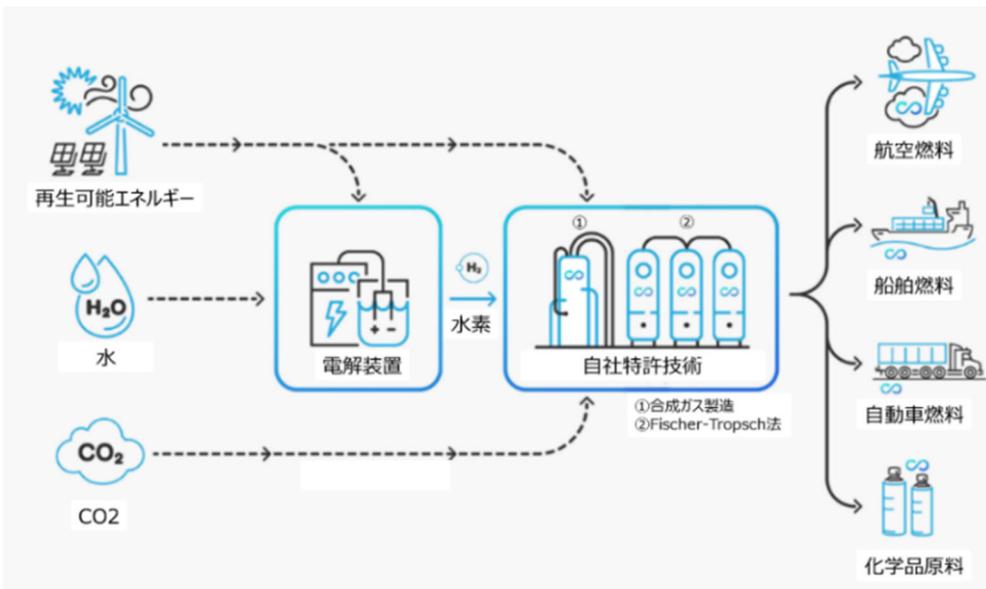
Infinium 社の e-fuel は、航空機や自動車等の内燃機関でそのまま使えるドロップイン燃料であり、既存の化石燃料対比で 90%以上の GHG 排出量削減が見込まれるため、航空・運輸といった低・脱炭素化が困難な産業における貢献が期待されています。

本案件は、2022 年の JOGMEC 法改正による低・脱炭素分野への機能強化以降、e-fuel 分野における JOGMEC 初の出資採択案件となります。三菱商事と JOGMEC は、本協調出資を通じて、持続可能な社会の実現に向けた取り組みを推進してまいります。

<米国テキサス州コーパスクリスティにおける1号案件のプラント>



<e-fuel 製造プロセス>



Infinium Holdings, Inc.について

Infinium社は、世界の脱炭素化を目指すe-fuel事業会社です。e-fuelは、グリーン水素と二酸化炭素を利用して作られる新しい種類の合成燃料であり、化石燃料や食料を原料とせず生産可能なため、持続可能性に優れています。同社が提供するe-SAFやe-Dieselは、既存の飛行機やトラック、船舶にそのまま使用可能なドロップイン燃料であり、従来の化石燃料と比べて二酸化炭素排出量を90%以上削減す

ることが可能です。また、同社のe-Naphthaは、プラスチック製造などの化学プロセスにおける低炭素代替品として活用されています。

www.infiniumco.com

名称	Infinium Holdings, Inc.
設立年月日	2020年6月3日
代表取締役社長	Robert Schuetzle
所在地	米国カリフォルニア州サクラメント市